

各部(局)の平成25年度当初予算概要

- ・政策財務部……………P1
- ・危機管理部……………P2
- ・総務部……………P3
- ・市民部……………P4
- ・スポーツ文化振興部…P5
- ・環境部……………P6
- ・健康福祉部……………P7
- ・商工観光部……………P8
- ・農林水産部……………P9
- ・競艇事業部……………P10
- ・都市計画部……………P11
- ・建設部……………P12
- ・下水道部……………P13
- ・水道局……………P14
- ・消防本部……………P15
- ・会計管理室……………P16
- ・三重短期大学……………P17
- ・議会事務局……………P18
- ・教育委員会事務局…P19
- ・選挙管理委員会事務局P20
- ・監査事務局……………P21
- ・農業委員会事務局…P22

※各部(局)の創意工夫のもと、予算や業務の概要を分かりやすくお伝えするよう作成しております。
そのため、統一した様式は使用していません。

政策財務部 平成25年度当初予算 概要

久居駅周辺地区の整備 (久居総合支所)

久居駅周辺地区のまちづくりに係るポルタひさい財産取得等。



ポルタひさい

○ポルタひさい再生整備事業

726, 635千円

個性を輝かせる地域振興

(地域政策課・各総合支所)

地域住民が考える地域のあり方を踏まえ、各地域の特性や資源を活かした個性が輝く地域づくり。



森林セラピーロード

○地域かがやきプログラム事業

105, 631千円

ユニバーサルデザインのまちづくり (政策課)

誰もが暮らしやすく、社会に参加しやすいまちづくりに向けた啓発や出前講座の開催。



車いす体験の様子

○ユニバーサルデザインのまちづくり推進事業

668千円

地域に寄り添った総合支所づくり (地域政策課・各総合支所)

地域の住民生活に欠かせない道路、河川、公園及び交通安全施設等の維持・補修を、地域にもっとも身近な総合支所で即時対応。

○地域インフラ維持・補修事業

156, 000千円

○地域情報発信事業

3, 527千円



環境に配慮した公共施設の整備と維持管理 (財産管理課・各総合支所)

環境保全や省エネへの取組を踏まえた施設の整備や適正な維持管理。

○本庁舎等におけるLED照明器具への変更事業

121, 000千円

○(仮称)津市美杉総合文化センター整備事業

1, 070, 387千円

○サンデルタ香良洲改修整備事業

9, 008千円

○芸濃総合文化センター正面玄関庇雨漏り修繕工事

1, 400千円



世界を視野に入れた津市の魅力発信 (広報課・東京事務所)

キャラクターをはじめ、まつりやイベント、多様な情報発信ツール、歴史・文化的資産、あらゆるネットワーク等をフルに活用した本市の政策や魅力の情報発信。

○シティプロモーション事業

1, 275千円

○東京シティプロモーション事業

330千円

○コンベンション事業

800千円

○フィルムコミッション事業

150千円

○行政情報番組制作放送事業

8, 127千円

○情報発信番組制作放送事業

8, 529千円



津市のキャラクターたち

危機管理部 平成25年度当初予算 概要

災害対応力強化集中年間(2年目)における津波避難対策の推進と地域防災計画の徹底見直しに取り組み、災害対応力の向上を図ります。

自主防災組織活性化等支援事業 36,134千円

- ・自主防災組織モデル事業の実施(津波避難計画作成・災害時要援護者対策モデル事業、避難所運営モデル事業)
- ・自主防災リーダー視察研修の実施
- ・自主防災活動活性化交付金の交付
- ・避難対策に係る地域別研修会の実施(津波浸水予測地域外)

津波避難対策事業 6,896千円

- ・津波避難計画作成研修会の実施(津、久居、河芸地域の11小学校区)
- ・津波避難ビル等対策事業の実施(表示板、地震自動解錠鍵ボックスの設置)
- ・海拔表示の実施(避難所、一時避難場所看板、カーブミラー等)

災害対策本部強化事業 13,113千円

- ・総合防災訓練、図上訓練の実施
- ・災害用備蓄品の整備・更新
- ・災害時協力井戸登録事業の実施

木造住宅耐震化事業 125,958千円

- ・木造住宅耐震補強事業補助金、木造住宅耐震補強計画事業補助金の交付
- ・木造住宅無料耐震診断の実施
- ・木造住宅無料耐震診断住宅訪問の実施
- ・家具等転倒防止対策事業補助金、耐震シェルター設置事業補助金の交付

防災拠点施設整備事業 31,851千円

- ・防災物流施設の整備(設計・地質調査等)

地域防災情報通信システム(移動系)整備事業 604,848千円

- ・地域防災情報通信システムの整備(デジタル移動系防災行政無線)



【当初予算額】

947,968千円

【内訳】

- ・危機管理事業 525千円
- ・防災対策事業 269,590千円
- ・地域防災情報通信システム整備事業 677,853千円

総務部 平成25年度当初予算 概要

行財政改革の推進

行財政改革後期実施計画の着実な推進

平成25年度からスタートする行財政改革後期実施計画に位置付ける各種取組項目の着実な推進に取り組みます。

- 行財政改革推進委員会の開催等 事業費 383千円
 - ・業務の刷新、見える化の推進
 - ・自主財源の確保による自主財源比率の向上 など



組織風土の改革

組織風土改革の積極的な展開

2,500人体制による効果的かつ効率的な住民サービスの提供を図るため、組織風土改革を積極的に進めます。

- 組織経営セミナーの開催等 事業費 2,505千円
 - ・組織経営セミナー等の開催
 - ・組織風土改革モデル部門の取組
 - ・職員意識改革のためのオープンセミナー など



住居表示の実施

- 新たな区域の住居表示の整備 事業費 20,823千円
 - ・わかりやすい住みよいまちづくりを行うため、高野尾町の一部（豊が丘地区）の住居表示の実施に向け、街区及び住居番号の付定等を行います。



職員研修の充実



- 階層別研修及び専門研修 事業費 7,576千円
 - ・職員数2,500人体制を基本とした住民サービスの維持・向上のため、各職に必要な能力、各種専門知識等の習得を図ります。
- 派遣研修 事業費 10,011千円
 - ・自治大学校等の専門機関等へ職員を派遣し、高度な能力、最新の技術の習得等を図ります。

情報基盤の整備

- 基幹情報システム等再構築に係る最適化 事業費 17,021千円
 - ・「業務の刷新、見える化」への取組を進めながら、民間事業者の専門的、技術的な支援や助言を得て、より効率的、効果的で適切な規模のシステムとなるよう必要な機能の整理を進めます。
- 電子申請（予約）システム等の更新 事業費 12,600千円
 - ・電子申請（予約）システムの対象に簡易な参加申し込みができるイベントや講習会などの申請を追加インターネットを利用した申請・届出等の充実を図ります。
- 設計図書電子化 事業費 815千円
 - ・津市ホームページに現在掲載している入札情報に、新たに工事等に係る設計図書を電子情報として加え、入札参加事業者の利便性の向上を図ります。



市民部 平成25年度当初予算 概要

予算総額 1,708,094 千円

課名	事務内容	平成25年度当初予算額	平成24年度当初予算額
市民課	住民票及び戸籍等の証明書の発行、印鑑の登録、斎場の管理運営	612,258 千円	614,185 千円
新斎場建設推進室 (平成25年4月設置)	新斎場の整備	89,585 千円	21,742 千円
市民交流課	出張所、コミュニティ施設の管理運営、防犯対策、国際・国内交流、交通安全対策	294,603 千円	284,115 千円
対話連携推進室	対話と連携の推進、広聴相談事業、自治会との連絡調整、市民活動の推進	419,261 千円	410,522 千円
人権課	人権の啓発、平和事業の推進	13,103 千円	12,095 千円
男女共同参画室	男女共同参画の推進	4,982 千円	7,365 千円
地域調整室	隣保館運営事業、地域調整事業の推進	182,260 千円	222,542 千円
アストプラザ	施設の貸館業務、住民票及び戸籍等の証明書の発行等	92,042 千円	104,243 千円
合 計		1,708,094 千円	1,676,809 千円

※各課には各総合支所等の予算額も含む

主な事業

①新斎場の整備

(予算額 89,585千円)

新斎場については、平成27年1月の供用開始をめざし、整備を進めます。また、新斎場の周辺環境整備を順次進めます。



②防犯対策の推進

(予算額 37,380千円)

自治会等への防犯灯の設置補助について、LED化を促進することにより、消費電力の軽減など、環境に配慮した防犯灯の設置を促進します。



③市民活動の促進

(予算額 125,030千円)

中心市街地の多様な市民活動の促進、にぎわいづくりなど市民による積極的な交流機能の創出を図ることを目的として、市民活動センターの充実を図ります。



④地域コミュニティの活性化

(予算額 65,743千円)

自治会等が行う集会所の整備を支援することで、住民相互の連帯意識の高揚と地域コミュニティの活性化を図ります。



スポーツ文化振興部 平成25年度当初予算 概要 当初予算総額 11億3,900万円 (対前年度予算 + 47.1%)

平成25年度当初予算については、平成24年度当初予算7億7,400万円より、47.1%増の総額11億3,900万円の規模となります。

これは、津市総合計画の重点プロジェクトである(仮称)津市産業・スポーツセンター整備事業の実施設計委託(約1億4千万円)、南側駐車場整備工事(約2億9千万円)等を実施することから、大幅な増額となりました。

○(仮称)津市産業・スポーツセンター整備関連予算(525,796千円)

平成28年度の施設供用開始を目指して年次的に事業を推進しており、平成25年度は南側駐車場整備等を行うほか、経営企画事業としては施設の管理運営手法調査業務をはじめ、施設のPRや事業誘致にも積極的に取り組みます。

整備事業 (511,427千円)

【主な事業】

・実施設計業務委託	140,606千円
・本体工事監理業務等委託	24,241千円
・埋蔵文化財調査委託	24,000千円
・南側駐車場整備工事	298,100千円



アプローチからの景観イメージ

経営企画事業 (14,369千円)

【主な事業】

・施設PR、事業誘致業務	1,564千円
・管理運営手法調査業務等委託	8,400千円
・施設紹介用DVD作成委託	2,500千円
・屋外広告作成設置委託	1,000千円



メインアリーナのイメージ

スケジュール

内容	年度	24	25	26	27	28
実施設計		■	■			
本体建設工事及びメッセウイング・みえ一部改修工事			■	■	■	
施設管理経営検討			■	■	■	
施設PR及び事業誘致			■	■	■	
供用開始 (平成28年4月)						▶



(仮称)津市産業・スポーツセンター

○スポーツ振興予算(103,875千円)

スポーツ・レクリエーションの普及・振興を図るため、市民体育大会等の開催、各スポーツ団体等への活動支援、吉田選手のオリンピック3連覇を記念したジュニアレスリング大会等を開催します。

【主な事業】

・スポーツ団体活動等支援事業	77,655千円
・吉田選手オリンピック3連覇達成記念事業	2,463千円

○運動施設予算(349,146千円)

市内各運動施設について、市民に身近なスポーツ活動の場として適正に維持・管理を行うとともに、安全・快適に使用できる環境を整備するため、老朽化した施設の計画的な施設修繕を図ります。

【主な事業】

・安濃中央総合公園内野球場非常放送設備工事	7,608千円
・芸濃武道場耐震補強工事	3,515千円
・久居中央スポーツ公園内プール改修設計業務委託	3,000千円
・久居中央スポーツ公園遊具整備	3,000千円
・運動施設管理運営事業	328,819千円

○文化振興事業予算(37,462千円)

市民が気軽に文化・芸術に触れたり発表したりする場を提供し、歴史的資源の活用や、積極的な情報発信を行うなど文化振興を図るとともに、文化芸術活動の支援や担い手の育成を進めます。(仮称)久居ホールについては、検討会を設置し整備基本計画を策定します。

【主な事業】

・(仮称)久居ホール整備基本計画策定業務委託	7,421千円
・市民文化祭等開催事業	6,489千円
・シロモチくん情報発信事業	6,041千円
・霧山薪能開催事業	2,350千円

○文化ホール管理・運営事業予算(123,243千円)

住民の教育、文化等の向上並びに健康及び福祉の増進を図る場の提供を目的とした津リージョンプラザの維持・管理や貸館事業を行うとともに、「劇場、音楽堂等の活性化に関する法律」に対応した管理、企画運営手法の検討を行い、文化ホールの一体管理・文化事業企画体制の基盤整備を図ります。

【主な事業】

・(仮称)文化ホール管理・企画運営手法調査検討業務委託	2,208千円
・津リージョンプラザ管理運営事業	119,786千円

環境部 平成25年度当初予算 概要

●新最終処分場建設事業 1,302,059千円

津市の一体的なごみ処理の適正化を図るため、現最終処分場である白銀環境清掃センター埋立地に代わる新たな最終処分場を美杉町下之川地内に建設します。

建設場所 津市美杉町下之川地内
 全体面積 約40ha
 埋立容量 約18万m³
 埋立面積 約1.2ha
 埋立期間 15年
 埋立形式 クローズドシステム処分場
 総事業費 約93億円



【うち平成25年度予算額と主な事業】
 平成25年度予算 1,302,059千円
 主な事業 建設工事(1期9万m³)
 環境影響評価モニタリング

年度	24	25	26	27	28	29	30	31
環境影響評価								
実施設計								
建設工事		1期(9万m ³)				2期(9万m ³)		
供用開始 <small>(平成28年4月1期分)</small>					→			→

●リサイクルセンター建設事業 389,255千円

地域の自然環境、生活環境に配慮したリサイクル施設とするとともに、市民がリサイクル・ごみ・新エネルギー・自然などの環境について学習する場となる拠点施設を整備します。

建設場所 津市片田田中町地内
 施設規模 全体施設能力81t/日
 造成面積 約4ha
 総事業費 約57億円



【うち平成25年度予算額と主な事業】
 平成25年度予算 389,255千円
 主な事業 本体工事
 造成工事

年度	24	25	26	27	28
生活環境影響調査					
基本設計					
実施設計					
建設工事(本体、造成)					
供用開始					→

●ごみ処理施設の管理運営 2,367,570千円

- ・ごみ焼却施設の長寿命化計画に基づく修繕
- ・旧安芸美清掃センターの解体撤去
- ・白銀環境清掃センターの早期安定化対策(発生ガス対策)



●家庭ごみの収集 1,413,245千円

- ・全地域で祝日、年末収集の統一
- ・津地域で全品目を民間委託開始(一部地域を除く)

●環境総務事務事業 8,787千円

- ・環境フェア開催
- ・津市市民エコ活動センターの運営
- ・山川海ネットワーク事業

●新エネルギー利用推進事業 25,843千円

- ・新エネルギー利用設備設置費補助金

●環境マネジメントシステム推進事業 3,368千円

- ・市民版環境マネジメントシステム「生活かえる! エコエコ家族」の見直し、拡大

●ごみ減量対策事業 100,008千円

- ・リサイクル資源回収活動報奨金
- ・市民清掃デー

健康福祉部 平成25年度当初予算 概要

安全で安心して暮らせるまちづくりを目指し、3つの公約を推進します

予算総額 931億7,658万5千円(特別会計を含む。)

命を守ります

○健康づくりの推進(18億5,578万4千円)

- ・予防衛生事業(予防接種委託料など)
- ・母子保健事業(妊婦・乳児健康診査委託料など)
- ・健康診査事業(健康診査・がん検診等委託料など)

【主な新規・継続事業】

- ・がん検診の期間延長(7月～3月)の実施
- ・権限移譲に伴う未熟児訪問、養育医療給付等の実施



○地域医療の推進(3億4,035万2千円)

- ・救急医療事業(一次・二次救急医療体制事業委託料、相談ダイヤル事業委託料、津地域医療学講座寄附金など)

- ・応急診療所管理運営事業

【主な新規・継続事業】

- ・応急診療所整備検討会(仮称)の設置

心をつなぎます

○高齢者福祉の充実(7億8,361万円)

- ・高齢者福祉推進事業(緊急通報装置事業委託料など)
- ・地域ケア推進事業(老人福祉センター運営委託料など)
- ・老人ホーム措置事業(老人ホーム措置費など)

【主な新規・継続事業】

- ・生活・介護支援サポーター活動支援事業の実施
- ・敬老事業あり方検討会(仮称)の実施

○介護保険事業特別会計(234億8,540万5千円)

【主な新規・継続事業】

- ・催告業務等人材派遣(電話催告センター)事業の実施



○障がい者(児)福祉の充実(39億7,311万1千円)

- ・障害者福祉事業(特別障害者手当、障害児通所支援事業費など)

- ・障害者総合支援法関係事業(介護給付費、訓練等給付費、補装具費、日中一時支援事業費、自立支援医療費、日常生活用具給付費など)

【主な新規・継続事業】

- ・作業所窓ガラスの飛散防止フィルム施工
- ・生活支援ノートの作成
- ・権限移譲に伴う育成医療給付の実施

くらしを創ります

○子育て・子育て支援の推進(108億4,370万9千円)

- ・児童手当等給付事業
- ・子育て支援対策事業(児童福祉会館運営費など)
- ・保育所施設整備事業(民間保育所の増改築など)
- ・保育所運営事業(保育所運営負担金など)

【主な新規・継続事業】

- ・民間保育所・児童福祉施設整備の補助
- ・児童発達支援センターの整備(実施設計)
- ・子ども・子育て支援計画の策定(～平成26年度)



○低所得者福祉の充実(49億4,779万7千円)

- ・生活保護費支給事業

○公的医療保険の運営(329億7,155万1千円)

- ・国民健康保険事業特別会計
- ・後期高齢者医療事業特別会計

【主な新規・継続事業】

- ・催告業務等人材派遣(電話催告センター)事業の実施
- ・健(検)診、保健指導事業の推進

商工観光部 平成25年度当初予算 概要

商工観光部
所管の予算

商工費

1,806,579千円

労働費

59,952千円



駐車場 事業会計

682,542千円

◎商業振興事業

- ・商店街魅力発信事業
- ・商店街にぎわい創出事業
- ・中心市街地チャレンジショップ事業

475,350千円



◎産業振興センター事業

- ・ものづくり企業支援
- ・起業・創業支援
- ・地域資源活用支援

16,000千円

◎工業振興事業

- ・中小企業に対する振興事業
- ・若手人材育成に関する事業
- ・海外連携事業

80,555千円



◎企業誘致活動事業

- ・中勢北部サイエンスシティ・ニューファクトリーひさい工業団地等への企業誘致活動
- ・企業立地奨励金の交付

354,830千円



◎観光振興事業

- ・津まつり
- ・花火大会
- ・ビーチパレーin御殿場
- ・津の街音楽祭

117,763千円



◎観光施設等維持管理事業

- ・各観光施設維持管理
- ・伊勢奥津駅前観光案内交流施設整備

262,629千円

◎労働事業

- ・労働者対策事業
- ・勤労者福祉センター管理運営事業
- ・勤労青少年対策事業

59,952千円

◎駐車場事業

- ・アスト、フェニックス通り、お城東駐車場等市営駐車場の管理・運営

682,542千円

農業の振興(2,313,522千円)

●農業経営の強化

農業経営基盤の強化や経営の安定化を促進するとともに担い手・後継者の育成、地産地消を推進

- ・人・農地問題の解決(人・農地プラン) 25,540千円
- ・集落営農の促進 18,900千円
- ・経営体の育成支援 9,000千円
- ・経営所得安定対策の推進 105,364千円
- ・新規農業ビジネスチャレンジの支援 1,000千円
- ・一次産業担い手供給プロジェクト 1,827千円
- ・認定農業者の経営改善支援 2,650千円
- ・津の食・再発見フェア、農林水産まつりの開催等 2,567千円
- ・農業共済事業会計 267,929千円(一般会計からの繰出金 86,307千円)

●農業基盤整備の推進

農業用施設の整備と適正な維持管理による長寿命化を推進するとともにため池の耐震化を推進

- ・土地改良事業の推進 282,479千円
- ・農業用施設維持管理の促進 107,533千円
- ・農業集落排水施設の維持管理の推進 556,235千円
(一般会計からの繰出金 411,440千円)

●農地の保全と活用

農地の保全対策を推進するとともに農地の流動化、耕作放棄地の活用を促進

- ・農地・水保全管理への支払 16,867千円
- ・環境保全型農業への直接支払 3,742千円
- ・中山間地域等への直接支払 38,281千円
- ・農用地流動化の促進 8,500千円
- ・要活用農地の復元 500千円



●獣害対策の推進

地域と連携した獣害対策の推進

- ・追い払い隊による鳥獣害防止対策 6,610千円
- ・個体数の調整等の有害鳥獣対策 57,787千円



●畜産の振興

安定的な畜産業を振興

- ・松阪食肉公社への支援等 6,292千円

林業の振興(232,441千円)

●林業経営基盤の強化

林業への就業を促進するとともに森林施業の機械化を促進

- ・木材振興対策への支援 400千円



●森林保全と生産基盤の整備

森林施業を推進するとともに林業基盤の整備、維持管理を促進

- ・森林環境の創造 30,000千円
- ・野生鳥獣生息環境の創出 20,000千円
- ・森林病虫害の防除 1,800千円
- ・林道の整備と維持管理の促進 75,389千円

●森林資源の利用拡大

持続可能な林業の推進と安定供給体制を確立

- ・美しい森林づくりの促進 45,650千円
- ・森林教室の開催 400千円

水産業の振興(224,742千円)

●経営基盤の強化

水産物の消費拡大を促進するとともに稚貝等の種苗養殖放流により水産資源の確保を行うなど獲る漁業から、つくり、育て、獲る漁業を推進

- ・水産物消費拡大への支援 400千円
- ・稚貝等種苗放流への支援 7,000千円

●漁業基盤の整備

長期的な視野で漁港等の基盤整備を推進

- ・香良洲漁港北防波堤の延伸 125,000千円
- ・水産物供給基盤機能保全工事 51,400千円





競艇事業部 平成25年度 当初予算 概要

開催日数 本場開催 192日
 場外受託発売日数 359日
 本場入場者数 326,460人見込
 (1日平均1,700人)

○主な事業収入

- ・売上収入 25,342,934千円
 - 本場売上 6,356,356千円
 - 電話投票売上 7,646,230千円
 - 場外委託売上 11,340,348千円
- ・場外受託売上収入 8,620,764千円
- ・入場料収入 32,646千円
- ・指定席料収入 40,200千円

- 本場での売上計 14,977,120千円
 - うちスタンド棟 8,231,070千円
 - うち津インクル 6,746,050千円

【売上向上に係る取り組み】

- SGチャレンジカップ競走の開催 341,710千円
 SG競走開催によりファンの注目度アップとレース場の活性化を図ります。

- 企画レースの開催
 特徴あるレースを開催することで、既存ファンはもとより新規顧客を獲得するとともに、注目されるレース場を目指します。
- 併売日の日数増 8,400千円
 本場開催日に他場のレースを発売する併売日を増やすことで、ファンのニーズに応えます。
- 効果的な広報、宣伝事業の実施 409,470千円
 新聞、テレビ、ラジオ及びインターネット等の活用による効果的なPRを行い、ボートレースのイメージアップとともに、新規顧客の興味や関心を高めて、来場を促進します。
- サービスバスの運行 90,053千円
 遠隔地や最寄駅からバスを運行しファンの利便性を高めます。
- 各種イベント等の開催 78,119千円
 各種イベント等を開催することにより集客効果を高め、また市民活動団体等の発表や展示の場所として施設の有効活用を図ります。

スタンド棟



外向発売所 (津インクル)

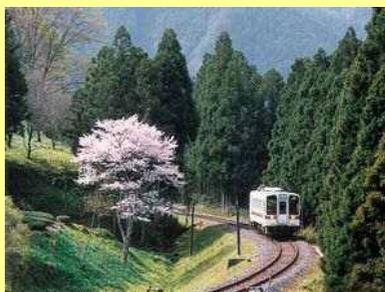


都市計画部 平成25年度当初予算 概要

(一般会計予算額 2,140,471千円 特別会計予算額 1,337,744千円)

★：新規事業
●：継続事業

- 名松線復旧関係事業(173,480千円)
 - 三重県、JR東海との関係による実施設計、復旧工事の実施
- ★名松線利活用関係事業(1,100千円)
 - ★名松線復旧後の利活用に係るオープンディスカッションの実施



- 交通政策関係事業(202,511千円)
 - 廃止代替バス継続運行
 - コミュニティバス運行事業
 - 地域住民主体型コミュニティ交通事業
 - 地域公共交通調査事業(活性協事業)

- 市街地再開発事業(398千円)
 - ★津駅前北部市街地再開発における再開発コーディネーター派遣事業

- 津なぎさまち管理運営事業(58,809千円)
 - ★津なぎさまち浸水対策事業
 - ★案内標識等設置業務



※排水路新設工事(6月補正予定)

- 都市計画関係事業(10,312千円)
 - ★都市計画道路必要性検証業務

- 景観形成関係事業(7,289千円)
 - 津市景観計画策定業務
 - ★重点地区指定業務

【その他】

- 伊勢湾ヘリポート管理運営事業(4,798千円)
- 土木管理事業(4,781千円)
- 一般職給(441,246千円)
- 建築指導関係事業(4,842千円)
- 開発指導関係事業(405千円)
- 都市整備関係事業(1,764千円)
- 緑化推進事業(5,909千円)
- 土地区画整理事業特別会計への繰出金(1,222,827千円)

【土地区画整理事業特別会計】

- 一般職給(79,178千円)
- 土地区画整理推進事業(403千円)
- 津駅前北部土地区画整理事業(1,074,396千円)
 - 道路築造、宅地、電線共同溝等工事
 - 建物移転補償
- 公債費(元金、利子)(183,767千円)



建設部 平成25年度当初予算 概要

建設部の主な事業

インフラ整備事業 1,392百万円

道路整備事業

- ・浜田長岡線道路改良工事
- ・上浜元町線(久居工区)道路改良工事 ほか

公園整備事業

- ・中勢グリーンパーク整備工事



(上浜元町線)

インフラ維持事業 1,661百万円

道路・橋りょう維持事業

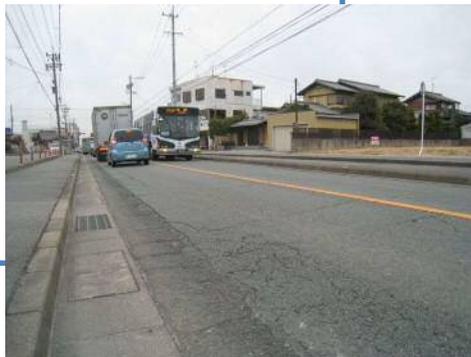
- ・施設修繕 施設等維持管理(路面清掃、草刈等)
- ・事業委託(路面復旧、街路樹維持管理等)
- ・道路、水路維持工事

河川維持事業

- ・施設修繕 しゃんせつ

公園維持事業

- ・各公園の維持管理



(塔世橋南郊線)

総額 6,570,148千円

土木管理費 279,426千円、道路橋りょう費 5,132,314千円、河川費 248,813千円、港湾費 3,796千円、都市計画費 352,128千円、住宅費 461,486千円、公共土木施設災害復旧費 92,185千円

プロジェクト関連事業 945百万円

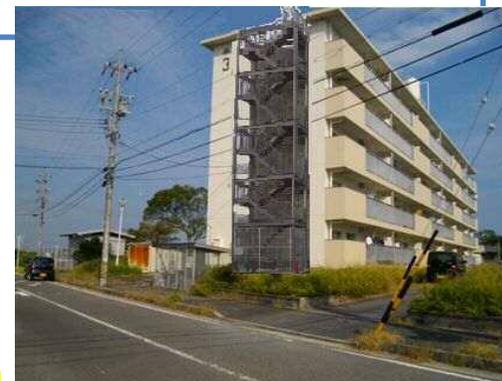
- ・(仮称)津市産業・スポーツセンター進入道路整備事業
- ・新斎場進入道路整備事業
- ・新最終処分場関連道路新設改良事業

市営住宅事業 461百万円

住宅管理事業

住宅施設改修事業

- ・市営高洲アパート5号館ほか2棟の外壁等改修工事
- ・市営白塚団地3号館外部階段設置工事(防災対策)



(外部階段設置イメージ図)

災害復旧事業 92百万円

- 道路橋りょう災害復旧事業
- 河川災害復旧事業

下水道部 平成25年度当初予算 概要

生活排水対策の総合的な推進

健全な事業経営に向けた 取組みの推進

- 下水道事業の地方公営企業法適用会計への移行に係る取組み
- 下水道使用料、下水道受益者分担金等及び農業集落排水施設使用料の収納率の向上に係る取組み

- 下水道の整備推進** 2,167,794千円
 - ・志登茂川処理区（整備予定面積：15.2ha）
 - ・雲出川左岸処理区（整備予定面積：28.8ha）
 - ・松阪処理区（整備予定面積：2.1ha）
 - ・棕本処理区（整備予定面積：4.6ha）
 - ・流域下水道建設事業費の負担
- 農業集落排水施設の適正管理**
- 浄化槽設置整備事業補助** 104,204千円
- 共同汚水処理施設修繕工事補助** 14,350千円
- 生活排水処理施設に係る新たな整備手法導入に向けた取組みの推進** 16,500千円



整備を進める半田川田ポンプ場

くらしを支え、地域を守る 下水道事業 農業集落排水事業 浄化槽事業

- 下水道施設の長寿命化対策事業** 254,900千円
 - ・中央処理区の経年管渠を対象とした管更生工事等
 - ・中央浄化センター、極楽橋ポンプ場の機械設備更新に係る設計業務
- 不明水対策事業** 27,495千円
 - ・マンホール蓋取替工事
 - ・雲出川左岸処理区における不明水対策工事
- 農業集落排水施設（安濃地域）の機能診断及び整備構想の策定** 15,727千円

老朽化対策の推進

- 雨水排水施設等の整備推進** 1,457,600千円
 - ・半田川田ポンプ場（下部土木）築造工事
 - ・町屋第2雨水幹線築造工事
 - ・北部第1号雨水幹線築造工事
 - ・排水機場等遠方監視システム構築事業
- 排水機場、ポンプ場の適正管理**
- マンホールトイレの整備** 71,100千円
 - ・災害用仮設便所貯留管設置工事（8ヶ所）

災害対策の推進

水道局 平成25年度当初予算 概要

業務の予定量	★ 給水戸数	126,800 戸 (前年度比 1,100戸増)
	★ 年間総配水量	4,065万1千m ³ (前年度比 ▲74万9千m ³)

安心・安全で安定した水道水の供給を確保するため、引き続き老朽施設の更新をはじめ、**基幹管路の耐震化**など災害対策等に重点的に取り組めます。

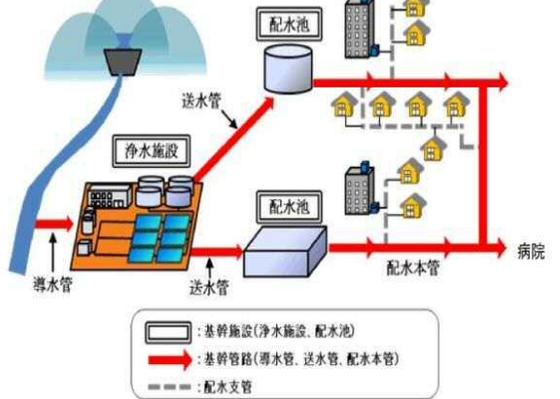
収益的収支(3条予算) 収入 7,169,391千円 支出 7,351,281千円	主な事業 ● 給水収益の減収(水道事業収益の約85%) ● 老朽管路・施設の維持経費の増加 など
	資本的収支(4条予算) 収入 1,006,970千円 支出 3,241,939千円 (諸施設の整備、拡充など建設改良事業に係る予算)

→ 長引く景気低迷により使用水量が減少しており、将来的にも増加が見込めない厳しい経営状況となっています。

→ 財源は、国庫補助金、企業債、一般会計出資金、減価償却等で蓄積した内部留保資金等を活用します。
 企業債については、世代間の公平の負担を考慮しつつ、将来の償還金負担を軽減するため、できる限り借入の抑制に努めていきます。

今後の投資的事業 今、拡張期から維持管理の時代を迎えています。今後は、維持管理や老朽化に伴う更新事業をはじめ、大規模災害への対応として耐震化に係る経費が増加してきます。

- **基幹管路の布設工事(平成25年度～平成33年度の9年間)**
 国庫補助事業として、計画的に取り組めます。
 優先的に整備する耐震化路線
 ① 病院などの重要施設や応急給水拠点への供給ルート
 ② 基幹管路の導水管・送水管・配水本管など主要管路
 ③ 被害発生率の高い老朽管路
- **緊急遮断弁の設置**
 災害時における飲料水を確保するため、配水池へ緊急遮断弁を計画的に設置します。



平成25年度簡易水道事業 当初予算のポイント

美杉地域における水道未普及地域の解消に努めるとともに、上水道事業との統合に向けた取り組みを進めます。

主な事業	● 下之川簡易水道拡張事業 (美杉町下之川(三谷簡易水道の給水区域を除く。)、八手俣の一部) 事業内容 平成26年4月の給水開始を目指し、工事を行います。 (取水施設・浄水施設一式、配水管布設工L=39m、舗装本復旧工) 事業費 237,201千円
	● 白山地域簡易水道統合事業 (青山高原、元取、福田山の3簡易水道を上水道と統合) 事業内容 平成29年3月末までの統合を目指し、認可申請書作成業務を行います。 事業費 14,500千円

→ 平成29年3月末までに簡易水道事業は上水道事業と統合しなければなりません。

統合の時期までには、美杉地域における水道未普及地域解消事業や白山地域における簡易水道統合整備事業を着実に完了しなければなりません。

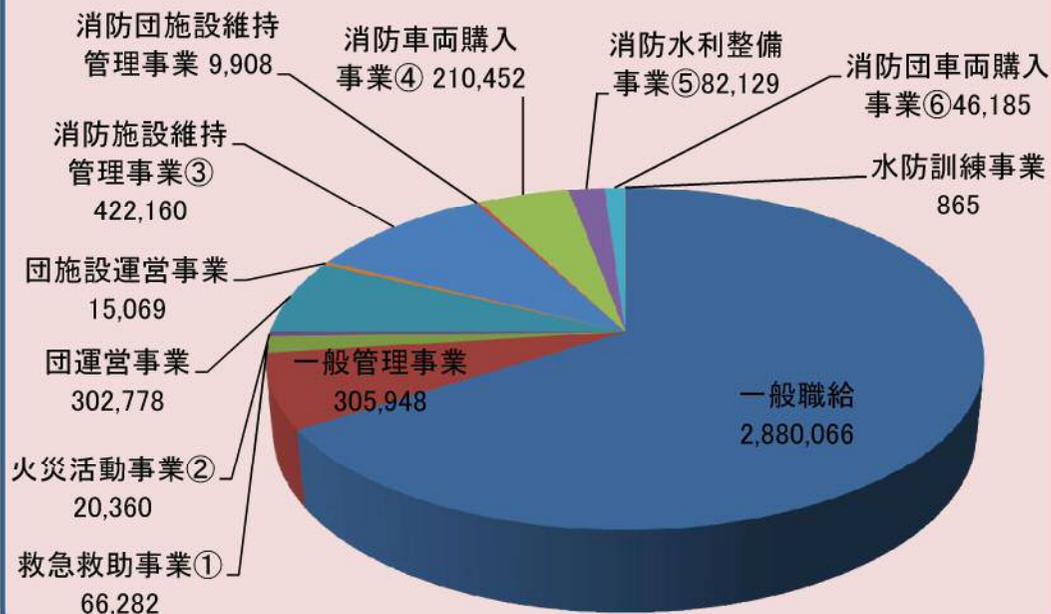
消防本部 平成25年度当初予算 概要

消防費予算額 総額 4,362,202千円

○費目別予算額の内訳

- ・常備消防費(一般職給、救急救助事業など)
3,272,656千円
- ・非常備消防費(団運営事業、団施設運営事業)
317,847千円
- ・消防施設費(消防施設維持管理事業、消防車両購入事業など)
770,834千円
- ・水防費(水防訓練事業)
865千円

○事業別予算額の内訳(単位:千円)



○主な事業の概要

① 救急救助事業

66,282千円

救急救命士養成の研修など



② 火災活動事業

20,360千円

消火活動に必要な資機材の整備など



③ 消防施設維持管理事業

422,160千円

消防救急デジタル無線・
高機能消防指令センターの整備工事など



④ 消防車両購入事業

210,452千円

はしご車の購入



⑤ 消防水利整備事業

82,129千円

耐震性防火水槽4基の設置工事など



⑥ 消防団車両購入事業

46,185千円

小型動力消防ポンプ付積載車
3台の購入など

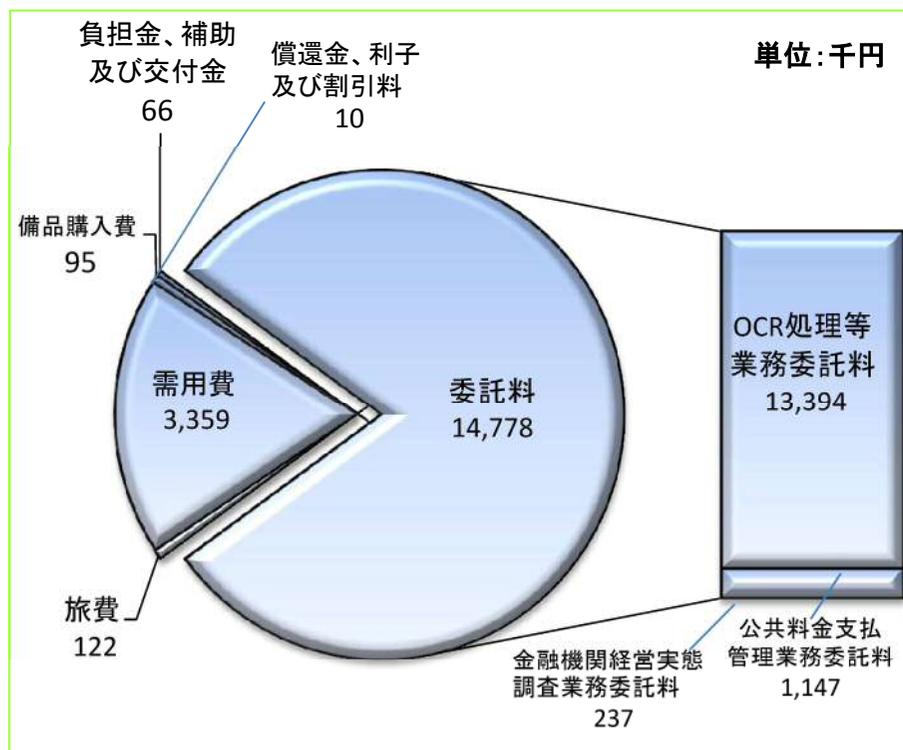


会計管理室 平成25年度当初予算 概要

【事業概要】

会計管理事務事業として、市の現金・有価証券の出納・保管及び記録管理、公金支出の審査・確認、並びに決算書等の作成を行っています。

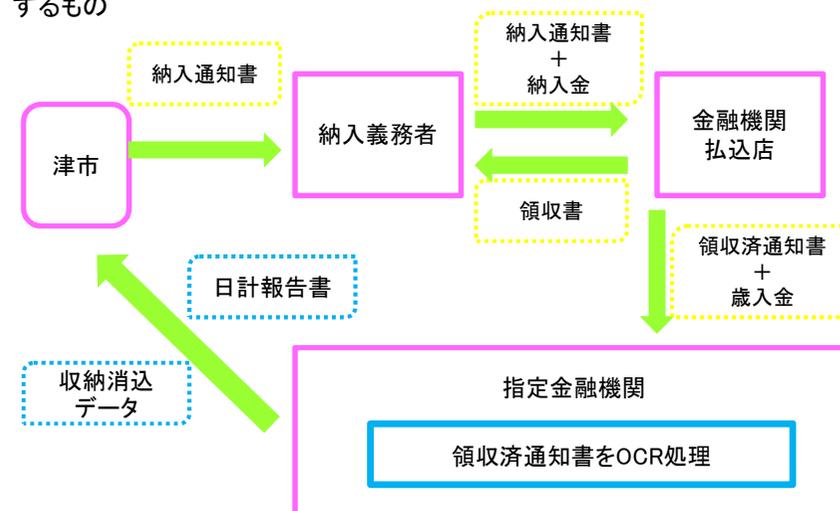
【歳出】 会計管理費 18,430千円（前年度比 △1.8%）



【委託業務の内容】

《OCR処理等業務》

市の歳入金に係る領収済通知書等をOCR(光学式文字読取装置)により費目や金額等の収納データの読取処理を行い、日計報告書を作成すると同時に、各歳入金所管課が行う収納消込作業用のデータを一体的に作成するもの



《公共料金支払管理業務》

市施設に係る電気代・電話代などの公共料金の支払データを事前に入手・加工し、各公共料金を電力会社など一括して口座振替を行うもの

《金融機関経営実態調査業務》

安全で確実な公金の管理のために、市の公金を取り扱う金融機関の経営状況を調査するもの

三重短期大学は、市立の高等教育機関として専門的な知識と教養を教授し、優れた人材を社会に輩出するという使命の元、平成25年度は、次の事業に積極的に取り組みます。

地域連携・貢献事業

4,511千円

地域に根ざした市立の短期大学としての役割を最大限に発揮するために、オープンカレッジや地域連携講座等の開講を通じて教育研究にかかる成果を積極的に地域へ還元する等地域への貢献や地域との連携に重点を置いた取組を展開します。



就職支援対策事業

4,504千円

高い就職率は、大学を選ぶ上での選択肢の一つと言えます。就職内定率の向上等、学生の満足度の向上に向け専門的な知識を有する外部事業者就職支援事業を委託することにより、高度で効率的な就職指導を行い就職率向上を目指します。



施設の充実

63,887千円

建築より44年が経過し、老朽化の進む本学施設ですが、安心・安全・快適に学生生活を送ることの出来る学校施設の環境整備に努めます。今年度は、校舎棟へのエレベーターの設置、大学ホール屋上防水工事等を施工します。



議会事務局 平成25年度当初予算 概要

議員活動事業

議員活動等に資する経費

本会議等への出席に係る費用弁償
1,111千円
常任委員会等の議員行政視察
5,180千円

市政に反映させる調査研究等に
資する経費
政務活動費の交付 21,600千円



議員報酬等

議員報酬や一般職給に係る経費

議員報酬等 567,221千円



市民生活の向上を図るため、本会議等の議論を通じて、市民の視点から政策立案、監視機能により、市民の負託に的確に応えていきます。

- 1 議員報酬等 567,221千円
- 2 議員活動事業 27,891千円
- 3 議会運営事業 36,962千円
- 4 議長会等関係事業 3,327千円

議会費総額
635,401千円

議会運営事業

本会議や各種委員会に係る事務事業をはじめ、議会運営全般に係る諸事業の経費



議会運営に係る主な事業

つ市議会だよりの印刷	13,195千円
会議録検索システム等委託料	1,959千円
会議録の反訳業務委託料	3,352千円
文書配送業務委託料	1,768千円
インターネット映像配信委託料	1,798千円
議場システム機器等借上	4,806千円

議長会等関係事業

加盟市議会相互の意見交換を通じて国・県にはたらきかけを行い、課題解決に向けた取組を進める経費

全国、東海、県の議長会や全国競艇主催地議会協議会などへの旅費 1,610千円

各種議長会などの負担金 1,717千円

教育委員会事務局 平成25年度当初予算 概要

教育関係予算総額 **10,903,342千円**
 (対前年比 約8.32%増)
 (一般会計に占める割合 約10.29%)

学ぶ力の育成

輝きプロジェクト事業 17,201千円

特色ある学校づくり推進事業 9,282千円
 学校提案型輝く学校づくり事業 7,919千円
 子どもたちや地域の特性を生かした、主体的な学校づくりを行い、学ぶ力を育む

初期適応日本語教室 826千円

外国につながる児童生徒が日本語の授業に参加できるよう、日本語教育支援システムを構築し、日本語指導を充実
 (「**みずな教室**」の運営)

学校への人的配置 365,174千円

生きる力育成サポーター 28人
 特別支援教育支援員 134人
 外国人児童生徒通訳等巡回指導員 8人
 学校図書館司書 19人
 外国語指導助手(ALT) 20人
 スマイルハートサポーター 31人
 スクールカウンセラー 8人

安全安心の学校生活

防災用備品の配備 44,582千円

自然災害発生時における生徒の安全確保のため、全中学校に非常用発電機、照明器具、簡易トイレ等を配備
 (小学校は平成24年度に全校配備済み)

小学4年生の心電図検査 4,268千円

心疾患の早期発見のため、小学1年生と中学1年生が対象の心電図検査を、小学4年生にも拡大

教育環境の整備

一志地域の小学校再編 516,430千円(債務負担行為含む)

<内訳> 高岡小学校改修工事 437,600千円
 スクールバスの整備 61,398千円
 (債務負担行為含む)
 閉校記念事業等再編関連 18,152千円
 平成26年4月1日から川合小学校の校舎を利用して「一志東小学校」、高岡小学校の校舎を利用して「一志西小学校」を設置することに向けた整備等

小中学校大規模改造等 1,373,000千円

合併20事業で位置付けられた一志中学校の施設改修に向けた実施設計業務 12,200千円
 白塚小学校ほか2校の大規模改造第二期工事、久居東中学校の増築 1,067,300千円
 一身田小学校ほか4校のトイレの洋式化 293,500千円



生涯学習環境の充実

中央公民館移転整備 421,772千円

津センターパレス移転に伴う一部区分所有のための購入、施設用備品等の整備及び記念事業の開催

図書館情報システム更新 12,600千円

貸出継続サービスの拡充や、古文書の電子化など、新たなサービスの実施

選挙管理委員会事務局 平成25年度当初予算 概要

適正な委員会の運営・選挙管理事務

<主な事業>

- **選挙管理委員会の運営** 2,162千円
選挙管理委員会の開催等を行う。
- **選挙人名簿の調製** 6,329千円
選挙人名簿の調製(定時登録等)を行う。
- **全国市区選挙管理委員会連合会事業への参画** 595千円
全国市区選挙管理委員会連合会の会議等に参加し、選挙制度及び選挙事務の調査研究を行う。

政治や選挙への関心を高める啓発の取組

<主な事業>

- **市民白バラ講演会の開催** 681千円
明るい選挙の推進と選挙人に政治や選挙に対する関心を深めるために市民白バラ講演会を開催する。
- **常時啓発の実施** 333千円
津市明るい選挙推進協議会と連携して、選挙人に対する政治意識・選挙意識の高揚を図るため、白バラクイズの登載(広報津)、街頭啓発等の諸事業を行う。

各種選挙の適正な管理執行

参議院議員通常選挙の管理執行

(平成25年7月28日任期満了)

<主な事業>

- **投・開票等事務** 93,542千円
投票、期日前投票、不在者投票、開票等の事務を行う。
- **選挙公営** 10,834千円
ポスター掲示場の設置、選挙公報の配布その他の選挙公営を行う。
- **選挙時啓発** 1,203千円
選挙期日、投票方法等の周知を行う。

市議会議員選挙の管理執行

(平成26年2月4日任期満了)

<主な事業>

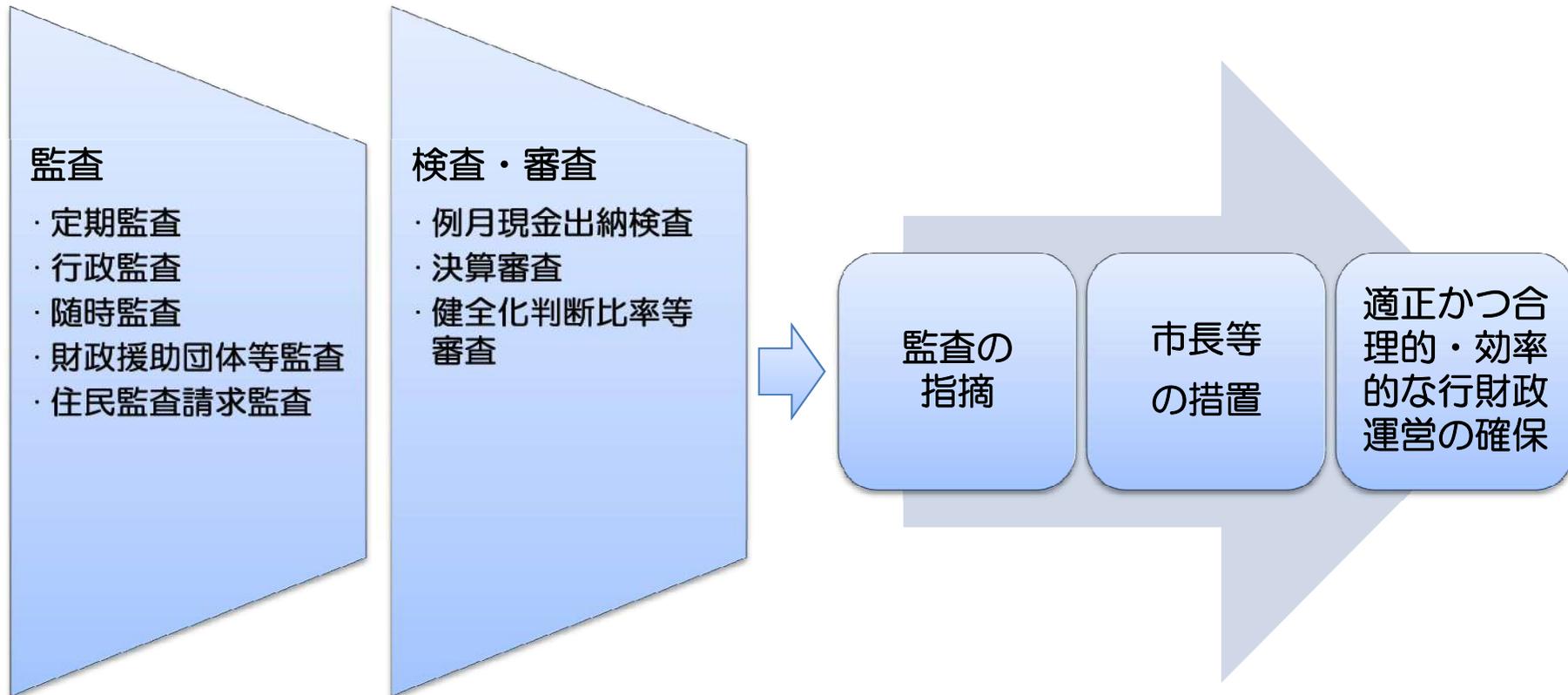
- **投・開票等事務** 82,394千円
投票、期日前投票、不在者投票、開票、選挙会等の事務を行う。
- **選挙公営** 86,836千円
選挙運動用自動車の使用の公営、ポスター作成の公営、通常葉書の交付、ポスター掲示場の設置、選挙公報の発行その他の選挙公営を行う。
- **選挙時啓発** 3,308千円
選挙期日、投票方法等の周知を行う。

監査事務局 平成25年度当初予算 概要

予算額 92,677千円

- 特別職給 10,619千円
常勤の監査委員の給料・職員手当等・共済費
- 一般職給 75,784千円
職員の給料・職員手当等・共済費

- 監査委員報酬等 5,376千円
非常勤の監査委員の報酬・費用弁償
- 監査事務事業 898千円
監査委員の職務権限に係る事務



農業委員会事務局 平成25年度当初予算 概要

予算額 119,894千円

- **一般職給** 98,349千円
職員の給料・職員手当等・共済費
- **農地調査・調整事務事業** 160千円
農業生産法人に関する事務及び農地に関する調査・仲介等の事務
- **農業経営基盤強化事業** 300千円
知事が管理者である農林水産省所管の国有農地及び開拓財産の境界確認申請等の窓口事務
- **農業者年金受託制度事業** 320千円
農業者年金基金からの業務委託による年金被保険者資格、経営移譲年金及び老齢年金の裁定等の確認送付事務
- **農業委員会一般事務事業** 20,765千円
優良農地の確保と計画的土地利用の推進を図るための農地法等に基づく許認可や農用地の利用集積計画の審議並びに農業経営の合理化の促進や情報提供など農業振興に関する事務